Kiteworks

ソリューションブリーフ

CISO、コンプライアンス、セキュリティ担当チーム向け

Data Policy Engineで、あらゆる機密データ交換を統制する

ポリシーは一度定義するだけ。人にもAIエージェントにも、あらゆる機密データ交換で適用します。

CMMC 2.0 | HIPAA / HITECH | GDPR / NIS 2 | ITAR / EAR | SOC 2 Type II | ISO 27001, 27017, 27018

FedRAMP Class D Agency Auth In Process（旧 High In Process） | FedRAMP Class C Certified（旧 Moderate Authorized）

課題

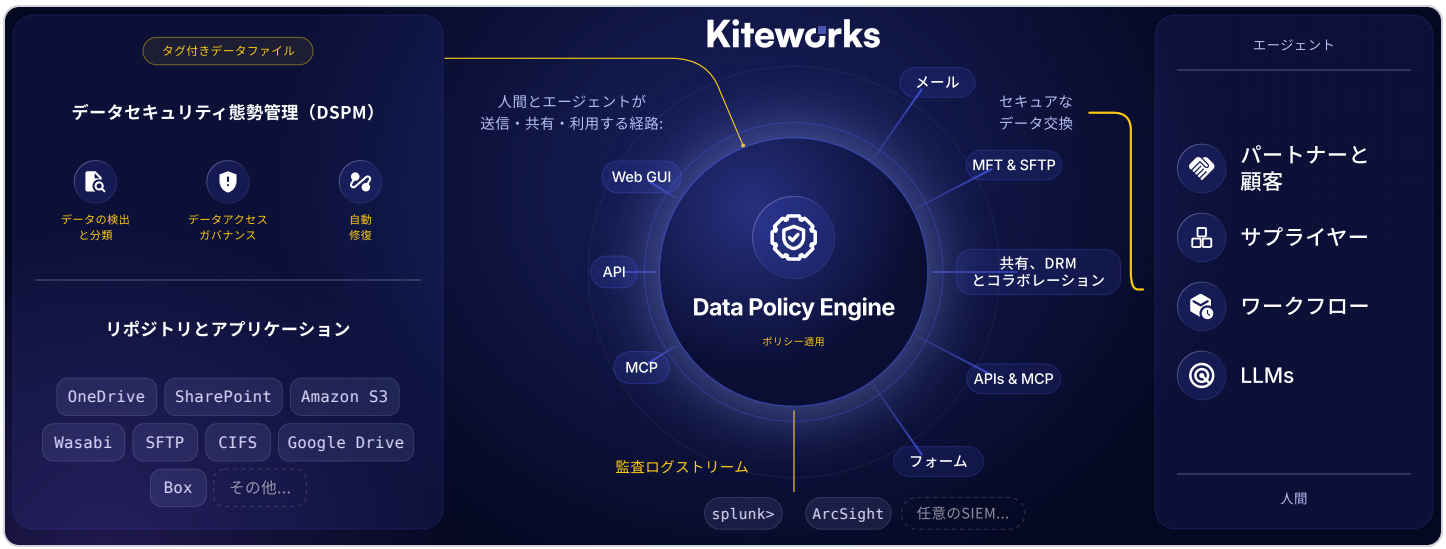
AIエージェント、従業員、外部関係者が、MCP、API、メール、フォーム、SFTP、ファイル共有、MFTといった同じチャネルから機密データを要求します。従来のツールは、それぞれが独自のポリシーとログを持っています。そのためチャネルごとに適用状況がばらつき、チャネル間に抜け穴が生じ、コンプライアンスの証明には監査のたびにすべてのシステムから証跡を集め直す作業が必要になります。

ソリューション

Kiteworks Data Policy Engine（DPE）では、管理者がデータポリシーを一度定義するだけで、すべてのチャネルで実行時に適用されます。データ、アクター（人またはAIエージェント）、要求されたアクションの属性をもとに判断し、許可、ブロック、承認の要求、保護された閲覧・編集のみへの制限のいずれかを実行します。エージェントとユーザーのすべての操作は1つの監査ログに記録されます。

あらゆる機密データ交換を統制する単一のコントロールプレーン

従業員、パートナー、AIエージェントのいずれからの要求でも、Data Policy Engineはデータ、アクター、アクションの同じ属性を評価し、API、AIエージェント、メール、ファイル共有などのチャネルに同じポリシーを適用します。



Data Policy Engineの判断の流れ

1 データ

データを評価

分類タグ、フォルダ、メールのキーワードなどの属性から、交換されるデータの内容を把握します。

2 アクター

アクターを特定

メールアドレス、ドメイン、プロファイル、位置情報などのコンテキストから、要求元のユーザーまたはエージェントを特定します。

3 アクション

アクションを判定

アクセス、送信、共有、アップロードのそれぞれに、固有の対応が適用されます。

4 適用

ポリシーを適用

該当するルールがリアルタイムで自動的に適用され、手作業は不要です。

複雑さのないポリシー管理

データ、ユーザーまたはエージェント、アクションの条件で作るIF-THENルール。テンプレートからでも、ゼロからでも作成できます。

統合AND/ORポリシールール

ユーザー属性、データ属性、アクションを1つのルール体系で扱い、MCP、API、Web、その他すべてのデータ交換チャネルに一貫して適用します。

構築済みポリシーテンプレート

組織外へのデータ流出をブロックするテンプレートや、共有に承認を必須とするテンプレートなどから始められます。

分類に基づくポリシー

Kiteworksタグ、Cyera AIタグ、Microsoft Purviewラベルに基づいて、人とAIエージェントのアクセスを制御します。ポリシーでアップロード時にデータへタグを付与することも可能です。

Sovereign Edit

ポリシーで、特定のユーザーやパートナーにブラウザー上での編集を求めます。ファイルはKiteworks上にとどまり、ダウンロード、抽出、Microsoftクラウドへの送信は行われません。

承認フローと理由の入力

共有の前に承認を、アクセスやアップロードの前に理由入力フォームを必須にできます。

きめ細かなRBACと有効期限

最小権限のロール、フォルダー単位のアクセス権、ファイルや共有リンクの有効期限を設定できます。

エージェントと人からのあらゆるデータ要求をリアルタイムで統制

アクセス

ブロック、SafeVIEW、Sovereign Edit、理由入力フォーム、または許可。

共有または送信

ブロック、上長の承認を必須化、または許可。

アップロード

ブロック、Kiteworksタグの付与、理由入力フォームの必須化、または許可。

エージェントと人のコンプライアンスを自動で徹底し、その証拠を示す

改ざん不能な単一の監査ログ

エージェントと人のすべての操作が一元的に記録され、コンプライアンスレポートやSIEM連携に活用されます。

ポリシーのレポートとダッシュボード

ポリシーの有効化前にその効果を評価し、運用開始後の影響を測定できます。

規制マッピング

DPEルールは、CMMC 2.0、HIPAA、GDPR、FedRAMP、ITAR、NIS 2、PCI DSS、PIPEDAなどの規制を、広範かつ詳細な粒度で支援します。

あらゆる機密データ交換を統制する準備はできていますか？

www.kiteworks.com sales@kiteworks.com

Kiteworks

Kiteworks' mission is to empower organizations to effectively manage risk in every send, share, receive, and use of private data. The Kiteworks platform provides customers with a secure data exchange that delivers data governance, compliance, and protection in a unified control plane. Kiteworks unifies, tracks, controls, and secures sensitive data moving within, into, and out of their organization, significantly improving risk management and ensuring regulatory compliance on all private data exchanges. Headquartered in Silicon Valley, Kiteworks protects over 100 million end-users and thousands of global enterprises and government agencies.

Copyright © 2026 Kiteworks.